

池田ロータリークラブ週報

2024年7月24日〈3302回例会〉 No.3303

(国際ロータリーのテーマ)
ロータリーのマジック

(池田ロータリークラブのテーマ)
「進化・親睦・奉仕」



例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
例会場 池田商工会議所 2F
創立 1954年4月24日
事務局 〒563-0025
大阪府池田市城南 1-1-1
池田商工会議所 2F
TEL (072) 752-3355
FAX (072) 752-7800
ホームページ: ikeda-rc.com
E-mail アドレス
ikeda-rc@amber.plala.or.jp

■2024-25年度RI会長 ステファニー A. アーチック ■地区ガバナー 大橋 秀典
■会長 暮部 光昭 ■副会長 橋本 昌也 ■副会長 井上 裕子 ■幹事 北林 寛崇 ■副幹事 鷹尾 和哉
■親睦委員長 永田 大介 ■広報・会報担当 吉岡 崇

2024-25年度 会長 暮部 光昭

ライドシェアという言葉をご存知でしょうか。

起源は諸説ありますが「ウェブサイトやモバイルアプリを介し、車両を運転する運転手と乗客をマッチングさせるサービス」として2010頃にアメリカでウーバー・テクノロジーズ社がサービスを開始したことに始まります。

なぜライドシェアがアメリカで急速に普及したのかと言うと「タクシーへの不満が大きかった」からです。ドライバーの資質に問題があったり、安全性・信頼性に課題がありました。どの地域でもライドシェア普及のカギは「タクシーへの不満」です。

ベトナムのホーチミンやバリ島ではタクシー会社の質が悪く旅行者等とのトラブルが頻繁に発生していた。そこにライドシェアが登場し、比較的安全で、かつタクシーよりも安い運賃を提供することで一気に普及した。

一方、香港はイギリス植民地だった歴史からタクシー運転手は非常に良く訓練されており、地名や道路についても詳しくタクシーの台数が圧倒的に多いため、依然としてタクシーが優勢です。利用者の立場から見れば、タクシーであろうとライドシェアであろうと「すぐに来て適正な価格で安全に目的地に運んでくれる乗り物」であれば良いと思います。

NRS(日本版ライドシェア)という言葉があります。アメリカのライドシェアと違いタクシー会社が運行を管理します。使用する車両はタクシーでも自家用車でもOKです。(タクシー会社が運行管理を行うので事故等の最終責任はタクシー会社になりますが、諸外国並みのライドシェアはプラットフォームに責任はなく、あくまでも運転手の責任です。保険や車検の管理は徹底しているか疑問)

ライドシェア推進の規制改革派の主張は「業務委託」にある。これは労働基準法、健康保険法、厚生年金保険、労働保険等の適用外を求めている。だが日本の国民や労働者はこれらの法律によって守られています。そういう点も慎重に議論しないと日本の現行制度は崩壊すると思います。



開会・点鐘
ロータリーソング
シェイクハンド
ゲスト&ビジター紹介
出席報告
会長挨拶
幹事報告
委員会報告
ニコニコBOX
本日の卓話

本日の卓話

『夜間納涼例会』



❖ 幹事報告 ❖

幹事 北林 寛崇 会員

<地区より>

①危機管理関連資料送付のご案内
(暮部会長)②【ご案内】2024-25 年度 クラブ青少年奉仕
合同委員長会議 (2024.8.31)
(青少年奉仕委員長新見会員)

<大阪リバーサイド RC より>

③秋の RYLA 開催のご案内及び受講生推薦の
お願い
(暮部会長、北林幹事、青少年奉仕委員長新
見会員、米山奨学会担当橋高会員)

<高槻西 RC より>

④<訃報>近藤真道会員 ご逝去お知らせ
(会員各位)

❖ 出席報告 ❖

出席報告 新見 香 会員

- 出席数 20 名
- 会員数 25 名
- 出席率 80%

○前々々回 6 月 12 日 (水)

補正出席率 92.31%

井上 裕子 (70 周年実行委員会)
近藤 秀一 (ナコンパトム RC)
暮部 光昭 (ナコンパトム RC)
奥村 昌也 (70 周年実行委員会)

❖ ニコニコ BOX ❖

ニコニコ 担当 田中 孝史 会員

池田くれはロータリークラブ
会長 沢田 武司様
幹事 中村 武 様

: 1年間どうぞよろしくお願
いいたします。

暮部 光昭会長: 池田くれは RC 沢田会長、中
村幹事、ようこそお越しくだ
さいました。本日はウルトラ
マンの日です。本日もよろし
くお願いします。

笹川 哲士会員: 配偶者誕生日の品をいただ
いて。欠席のお詫び。

❖ お客様紹介 ❖

S A A 永田 大介 会員

池田くれはロータリークラブ

会長 沢田 武司 様

幹事 中村 武 様



❖ 前回の卓話 ❖

『クラブアッセンブリー①』



クラブ管理運営委員長
橋本 昌也 会員

クラブ管理運営委員会の役割は、クラブの効果
的な管理運営に関する活動を実施することです。
ロータリークラブはクラブの効率的な運営を通じ
て地域社会に奉仕を提供する為に会員を維持する
ことも大事な役割だと思えます。

3 好意と友情を深めるか 4 みんなのためになるかどうか

今の池田ロータリークラブの機能を充実したものにするには会員数の拡大が重要な課題だと考えますので会長、幹事、戦略計画委員会の皆様と情報交換を行いながらクラブフォーラムの貴重なお時間を頂きまして新しい会員をお迎えできるように会員数拡大を目指してしっかり運営を行って参ります。

忘れてはならない会員間の親睦、和やかで心地よい雰囲気による例会の出席率向上にも重点を置きたいと思います。

微力ではございますが会員皆様と1年間を共に歩んでいきたいと思っておりますのでご指導の程宜しくお願い致します。



親睦委員長

SAA

永田 大介 会員

本年度のSAA・親睦委員会の活動方針ですが、兼任の重責ですので委員会メンバーと共に書対応をお手伝い頂きながら、例会運営、親睦活動を企画運営してまいりたいと考えています。

大枠として、橋本クラブ管理運営副会長が重要視している会員増強と退会防止の要が親睦活動であることから、親睦活動については極力出席参加率重視の日程調整と実施を心掛け、魅力ある内容の企画ができればと考えています。新年度発足段階では12/21(土)ホテル阪急インターナショナルにおいて忘年家族クリスマス例会の実施予定だけが確定しています。

例会運営については、会員数が30名を割り込んできたこともあるので、座席配置等は特段変更することなく、会員各位が居心地いい場所にて例会出席が叶うように努めるとともに、新しい試みと

して、軽食(サンドイッチ)例会の実施を予定しています。会員の受けが良ければ実施回数を増やすなどの対応を考えていますが、新年度発足現時点においては9月と1月の2度の実施を予定しています。



ロータリー情報委員長
豊田 脩一 会員

ロータリー情報委員会の任務は次のように定められているため、それに沿って活動していきたいと思っています。

- 1) 会員候補者にロータリークラブ会員の特典と責務に関する情報を提供する。
- 2) 会員、特に新会員にロータリークラブの会員の特典と責務に関する適切な理解を与える。
- 3) 会員にロータリー、その歴史、綱領、規模、活動に関する情報を提供する。
- 4) 会員にR Iの管理運営の動向についての情報を提供する。
- 5) クラブの現状にふさわしい細則の変更を理事会に提案する。

特に今年度は、3年に一度開催される国際ロータリー規定審議会が2025年春に予定されており、その動向もわかる範囲でお伝えしたいと思います。



池田RCのテーマ「進化・親睦・奉仕」



クラブ研修リーダー
山口 正之 会員

ロータリーで言うところの研修とは、人、殊に素晴らしいロータリアンを育てることであり、さらに一人一人の成長をサポートすることです。すべてのロータリアンの成長はクラブを支える活力となり、明日のクラブを創る力の源となります。その為にはクラブの現状を見つめ直す機会が必要ではないかと考えています。入会したいと思われるクラブになるために今我々がすべきことは何か？皆で考える機会を作ろうと考えています。



奉仕活動委員長
名村 研二郎 会員

池田ロータリークラブとして、どのような活動を通じて、奉仕を実践していくのか、しっかりと地に足をつけ考えてまいります。

特に、地方自治体に密着したクラブとして、地元池田市のため、池田市民のためとなる奉仕活動を展開したいと思います。そのことが、結果として池田ロータリークラブの存在感を示し、イメージ向上に繋がると感じています。

また時代の変化にあった新しい形の奉仕活動の計画や実践のためには、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕を一体的に考えることも必要

であり、今までにない柔軟さを持って各委員会のより密な連携も促していきたいと思えます。

創立70周年を終え、奉仕の理想に集いし友と共に、新たな一步を踏み出します！



職業奉仕委員長
木平 朝子 会員

ロータリーには職業奉仕という理念があります。ロータリアンは「職業上の高い倫理基準」「役立つ仕事はすべて価値あるものという認識」「社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする事」等です。

今年度は1月の職業月間で、皆様に職業奉仕について理解して頂ける様な卓話や職場見学などを実施できればと考えて居ります。

又家族親睦旅行で工場見学なども親睦委員長と相談しながら実施したいと思っております。

初めての4大奉仕委員長と云う事で不慣れな所も多々ありますが、暮部会長のもと1年間精一杯頑張っておりますので皆様のご指導を宜しくお願い致します。



社会奉仕委員長
田中 孝史 会員

ロータリーにおける社会奉仕とは、「ロータリアンのすべてがその個人的生活、事業生活および社会生活に奉仕の理想を適応することを奨励、育

成することである。」とし、奉仕の実践はロータリー個人で行うことが原則ですが、個人個人が確固たる自主性の目標を持ちながら、一緒に活動することがロータリーの団体奉仕活動の特徴であります。このロータリーの基本的概念のもと従来から取り組んできた下記事業を継続して発展させていきます。

- 1、池田市民カーニバルへの協力
- 2、池田市美術展への協力
- 3、赤い羽根募金への協力
- 4、救護施設「三恵園」よりカレンダー購入
- 5、ローターアクトクラブ事業への協力、助言
- 6、その他地域で実施されている社会奉仕活動への積極的な参加

今年度も地域のニーズに合わせた活動に取り組んでいきたいと考えておりますので、どうぞご協力の程お願いいたします。

地域社会でクラブを強化し、「ロータリーに輝きを」もたらせば、ロータリーの奉仕で世界に輝きをもたらすことが出来るでしょう

～国際ロータリー会長・ゲイリーC.K.ホアンより～



国際奉仕委員長 田嶋 也寸志 会員

前年度は、70周年ということもあり、タイ・ナコンパトム RC との姉妹クラブ提携、同クラブとの国際奉仕事業、タイの幼稚園・小学校への浄水器寄贈をおこないました。私自身も、70周年実行員として全力を出し切った感があります。国際奉仕委員長を引き受けた時点では、70周年の準備のピークでもあり、今年度は、国際奉仕活動は休憩と考えて委員長を引き受けさせていただきました。したがって、今年度は具体的な奉仕活動を行う予定はありません。

せっかく、ナコンパトム RC と姉妹提携が結ばれたので、来年度以降の奉仕活動につながるよう、連絡を取り合っていきたいと思っております。



青少年奉仕委員長 新見 香 会員

次世代を担う若い人々が、リーダーシップをとることのできるような人材育成を目指し、池田ローターアクトクラブの活動支援をはじめ、指導や助言を行って参ります。

池田ローターアクトクラブは、今期9名のメンバーでのスタートとなりました。メンバーの拡大、活性化を実現することを目標とし、議論を重ねました。そして、クラブの魅力进行研究し、以下の通り、2か年計画で事業計画を行いました。

事業名：「池田のど自慢大会」

実施日；2025年3月9日

実施会場；池田市民文化会館

参加対象者；20~30代を中心とした池田市民

資金計画；2660地区補助金、その他事業を通じた資金調達による

発案、事業計画より実施に至るまで一貫して池田ローターアクトクラブ内にて主体的に活動します。不足するマンパワーについては他クラブからのMU(メーキャップ)に留まらず、広くサポータースタッフを募り、結果、池田ローターアクトクラブへの加入を目指してまいります。クラブメンバーの拡大と活気に溢れた活動を実現し、55周年(2026-2027年)を迎える体力づくりを行います。

これらの活動を、提唱クラブの担当委員会として、知識や経験、人脈などを駆使してバックアップしてまいりますので、一年間皆様のご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

7月のスケジュール

3	水	3300 回例会/ 三役就任挨拶
10	水	3301 回例会/ クラブアッセンブリー①
17	水	休会
24	水	3302 回例会/ 夜間納涼例会
31	水	休会

8月のスケジュール

7	水	3303 回例会
14	水	休会
21	水	3304 回例会
28	水	3305 回例会 (夜間例会) / クラブフォーラム①

<池田 RC・SNS アカウント>



<池田 RAC・SNS アカウント>



ニコニコ箱の累計

7月10日現在 86,000円

義捐金BOX

7月3日時点累計 62,630 円

7月10日分 966 円

累計 63,596 円

8月7日 (水)

『ロータリーに入りませんか』

ロータリーの良い所、悪い所を再点検しよう

卓話者：山口 正之 会員

